

令和2年度内閣府沖縄総合事務局
選考採用試験（係長級（技術系））受験案内
経済産業部

1. 職務内容

内閣府沖縄総合事務局経済産業部所管行政に関する事務の実施等の業務を担当する係長相当職員として採用します。

一般職の国家公務員（係長相当職）として採用します。

2. 求める人材

- (1) 公務に対する強い関心と、全体の奉仕者として働く熱意を有する者
- (2) 課題を解決できる論理的な思考力、判断力及び表現力を有する者
- (3) 適切かつ効果的に対人折衝・調整を行うことができる能力を有する者
- (4) 職務経験を通じて体得した効率的かつ機動的な業務遂行の手法その他の知識及び能力を有する者
- (5) 採用後の研修又は職務経験を通じてその知識及び能力の向上が見込まれる資質を有する者

3. 応募資格

以下の条件をすべて満たすこと。

- (1) 学校教育法（昭和22年法律第26号）による大学、短期大学、高等専門学校若しくは高等学校を卒業した者又はこれらと同等以上の学力を有すると認められる者で、一定の職務経験（大学を卒業した者は8年以上、短期大学及び高等専門学校を卒業した者は11年以上、高等学校を卒業した者は13年以上）を有する者。
- (2) 上述の職務経験において次のいずれかの実務経験を有する者（技術職・事務職は問わない）。
 - 電気・電子、情報・通信、機械、化学、バイオ、鉱業、環境、土木・建築、産学連携、技術経営、デザイン経営、知的財産等

当該資格を満たしているかどうかを確認するため、最終合格者の方には勤務証明書等を御提出いただきます。勤務証明書等が提出できない期間は、職務経験に通算されませんので御注意ください。また、勤務証明書等を提出できない場合又は虚偽の記載がなされている勤務証明書等があった場合には、採用予定が取り消される場合があります。

次のいずれかに該当する者は応募できません。

- (1) 日本の国籍を有しない者
- (2) 国家公務員法（昭和22年法律第120号）第38条の規定により国家公務員となることができない者
 - 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その執行を受けることがなくなるまでの者
 - 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

(3) 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者(心神耗弱を原因とするもの以外)

4. 給与・手当

給与は、一般職の職員の給与に関する法律(昭和25年法律第95号)に基づき支給されます。給与額は、学歴、経験年数等を勘案して算定されます。

手当としては、扶養手当、住居手当、通勤手当、超過勤務手当、期末・勤勉手当(ボーナス)、単身赴任手当等があります。

5. 勤務時間・休暇

勤務時間は1日7時間45分、原則として土・日曜日及び祝日等の休日は休みです。

休暇には、年20日の年次休暇(4月1日採用の場合、採用の年は15日。残日数は20日を限度として翌年に繰越し)のほか、病気休暇、特別休暇(夏季、結婚、出産、忌引、ボランティア等)、介護休暇等があります。

また、ワーク・ライフ・バランス(仕事と家庭生活の両立)支援制度として、育児休暇制度等があります。

6. 選考日程(令和2年度)

受付期間	令和3年1月18日(月)～2月5日(金)12時(受信有効)
第1次選考合格発表	令和3年2月12日(金) 1次選考受験者全員あて電子メールにより結果通知します。
第2次選考	2月15日(月)～2月24日(水)で指定する日 日程調整は電子メールにて行います。
最終合格発表	2月26日(金)予定 2次選考受験者全員あて電子メールにより結果通知します。

7. 採用予定数

若干名

8. 勤務地

主として内閣府沖縄総合事務局本局(沖縄)

内閣府本府(東京)並びに経済産業本省(東京)及び経済産業省那覇産業保安監督事務所(沖縄)で勤務する場合があります。

9. 採用年月日

令和3年4月1日

採用年月日は採用者の事情に配慮しますので、ご相談下さい。

10. 選考方法

(1) 選考内容

選考	内容
第1次	・書類選考（経歴評定） ・論文試験（職務経験等に関する論文により、政策の企画等に必要な能力等を有しているかどうかを判断する試験）
第2次	・人物試験（人柄、対人的能力などについての個別面接） 試験の際、人物試験の参考とするため、性格検査を行います。

(2) 試験地

第2次選考試験は内閣府沖縄総合事務局で対面形式により実施します。

（住所：沖縄県那覇市おもろまち2丁目1番1号 那覇第2地方合同庁舎2号館）

11. 応募方法

以下のとおり必要書類を応募先メールアドレスあて送付してください。

郵送等による応募は受け付けません。

【必要書類】

履歴書及び職務経歴書（別紙様式）

小論文（別紙様式）

【応募先】

メール宛先：jinji_ogb.cao.go.jp

「_」を「@」に置き換えてメール宛先に設定してください。

メール件名：選考応募 経産部 氏名

メール本文：選考応募 経産部

氏名（よみがな）

電話番号

メール添付：必要書類の電子ファイル

電子ファイル名は、履歴書等（氏名）、小論文（氏名）へ変更してください。

【受付期間】

令和3年1月18日（月）～2月5日（金）12時（受信有効）

12. 問い合わせ先

沖縄総合事務局総務部人事課任用係：仲村、伊敷、座喜味

所在地：〒900-0006

沖縄県那覇市おもろまち2丁目1番1号 那覇第2地方合同庁舎2号館

電話：098-866-0045

E-MAIL：jinji_ogb.cao.go.jp

「_」を「@」に置き換えてメール宛先に設定してください。

令和2年度内閣府沖縄総合事務局
 選考採用試験（係長級（技術系））履歴書
 経済産業部

記入日：令和3年 月 日

ふりがな 氏名		性別	生年月日 年齢	年 月 日生 満 歳	
連絡先	現住所： 携帯電話： E-mail：				写真 ※3か月以内に撮影したもの
学歴	高校（西暦 年 卒業）				
	大学	学部	学科（西暦 年 卒業）		
	大学院	研究科	専攻（西暦 年 修了・中退）		
語学力／ 海外経験	（英語） TOEIC 点 TOEFL 点	（その他語学）	（海外経験）		
趣味・特技					
専門性					
志望動機 ※沖縄総合事務局経済産業部で取り組みたいこと。					

職務経歴書

令和3年 月 日現在

氏名：

※これまでの職務経歴について、期間、業務内容（担当業務の詳細、実績等）やポジション（職位や部下の数等）を御記載ください（様式自由）。

令和2年度内閣府沖縄総合事務局
選考採用試験（係長級（技術系））小論文
経済産業部

氏名：

これまでの職務経験における挑戦とその成果についてあなたが果たした役割やあなた自身が工夫した点について触れつつ、具体的に述べてください。また、当該経験や御自身の専門性をどのように活かし、沖縄総合事務局経済産業部職員としてどのような貢献ができると考えているかを具体的に述べてください。

※本文(2,000字以内)

※フォントサイズや余白、1ページあたりの行数・文字数は変更しないでください。